



# 四日市市在宅医療・介護連携支援センター『つなぐ』

四日市市在宅医療・介護連携支援センター『つなぐ』は、2018年5月に在宅医療・介護連携を支援する拠点として、更なる連携強化を図ることを目的に開設されました。関係する専門職から在宅医療や医療と介護の連携に関する相談を受け、連携調整、情報提供等を行いその対応を支援しています。

四日市医師会と行政の連動で在宅療養を推進されてきた経緯から、四日市市は在宅療養の先進地域として全国から注目をされているところでもあり、私たち『つなぐ』の責務は大変大きいと実感しております。

『家にいたい』という一人一人の思いを実現するために、各専門職が最大限能力を発揮できるよう仕組みや教育等、多岐にわたっての支援ができればと考えています。少しでも疑問や不安を感じたときは、お気軽に私たちを活用していただければ幸いです。

四日市市西新地 14-20 四日市医師会内 TEL059-356-9190 FAX059-356-9191



# いしが在宅ケアクリニックNEWS

令和元年  
秋号  
vol.27

## 子供も大人も



笑顔に!



新社屋工事状況(9/9現在)

# 第7回 三重在宅ケア研究会

令和元年10月31日(木)あさけプラザ「ホール」にて第7回三重在宅ケア研究会を開催いたします。一般公演では、当クリニックの医師として勤めておりました、石黒先生より今後の在宅診療について四日市市での在宅診療経験を踏まえてのお話をいただきます。また、この度の特別講演は在宅医療分野におけるコメディカルスタッフの皆様との連携につきまして、歯科衛生士、言語聴覚士、訪問看護師の3名の先生にお越しいただきそれぞれのご立場からご講演いただきます。在宅領域でのチームケアについて聴講していただけるまたとない機会となっておりますので、ご興味をお持ちの方は是非お越しください。

### 【一般講演】『四日市で過ごした日々から これからの在宅医療を考える』



いしぐろ在宅診療所  
副院長 石黒 剛 先生



いしぐろ在宅診療所 HP

### 【特別講演Ⅰ】『連携協働でとりくむ在宅での栄養管理』～摂食嚥下機能の維持・回復のために～

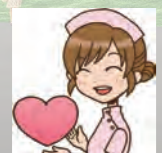


医療法人かがやき 総合在宅医療クリニック  
食支援コーディネーター(歯科衛生士) 合掌 かおり 先生

医療法人かがやき 総合在宅医療クリニック  
言語聴覚士 石川 明奈 先生



### 【特別講演Ⅱ】『訪問看護師のポジショニングとステーション管理について』



訪問看護キーポン守山  
管理者(看護師) 寺澤 亜希 先生



訪問看護キーポン守山 HP



医療法人かがやき  
総合在宅医療クリニック HP

### 【発行・編集】

医療法人 SIRIUS いしが在宅ケアクリニック  
〒512-8048 四日市市山城町 770 番 2  
TEL : (059) 336-2404 FAX : (059) 336-2405  
http://www.ishiga-cl.com  
デザイン・製作 : あどプランニング

いしが在宅 検索



## ごあいさつ



こんにちは、石黒剛(いしぐろ 剛)です。私は平成30年4月から18ヶ月の間、いしが在宅ケアクリニックで勤めさせていただきました。これまで僕自身のことをお話しする機会が多くなかったので自己紹介からはじめさせていただきたいと思います。

私は愛知県豊田市で平成3年に生まれました。父から「早く夢を持つと、早く実現する」と言われ、離島を舞台にしたドラマ「Dr.コトー診療所」に憧れてから医師になることが夢になりました。船酔いになって吐いてしまったり、島民と酒を飲んでつぶれてしまったり...少しかっこう悪いところがありながら、真摯に患者や家族に寄り添い、時には船上で手術をして、命を救うために必死になる姿に心を打たれたことを今でも覚えています。そんなダサかっこのいい医師になるのが僕の夢でした。医学部に入学してからは人や地域を診るドクターになることが目標になりました。そして3次救急病院で初期研修を終えたのち、いしが在宅ケアクリニックの門を叩きました。

振り返るとこの18ヶ月はあっという間のようにとても濃い充実した時間でした。はじめはわからないことだらけで、先輩ドクターの見よう見まねでしたし、訪問看護の方々、ケアマネジャーの方々には多くの迷惑をかけ、その度に助けていただきました。患者さんやそのご家族の方々にも多くのことを教えていただきました。僕のような若輩者を温かい目で見守ってくださり、時には元気付けられたり、体調の心配さえしてもらったりすることもありました。男の一人暮らしと言え、まるで孫への仕送りのように食べ物を持たせてくれたり、嫁を早くもらうように心配してくれたり(苦笑)...医師と患者のはずが、気づいたらまるで親戚の子のように可愛いがっていただきました。みなさんのおかげで毎日とても楽しく過ごすことができました。全ての出会いが僕を医師として育ててくれました。感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

僕は令和元年10月から、地元豊田市に兄が開業した在宅医療専門の診療所へ参画します。学生の頃から兄と話していた夢がついにはじまります。きっとこれからの方が大変だろうと思います。気づかないうちに支えられ、どれだけ自分が恵まれた環境で仕事ができているのか、これから実感するのだろうと思います。その度にみなさんの顔を思い出して頑張ります。

大変お世話になりました。  
そしてこれからもよろしくお願いたします。

皆様がにこやかに穏やかに毎日が過ごせることを願って。



いしぐろ  
在宅診療所 石黒 剛  
ISHIGURO HOME CARE CLINIC